

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月19日

計画の名称	広島八丁堀3番7番地区における災害に強い空間の形成(期)(防災・安全)											
計画の期間	令和08年度～令和12年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	広島市,広島県											
計画の目標	本地区における市街地再開発事業により、オフィスや住宅、教育関連施設等を整備し、調和の取れた国際交流機能を有する地区の実現を目指すとともに、土地の合理的かつ高度利用により都市拠点を形成し、防災機能の充実した市街地の整備を進める。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	14,200	A	14,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	広島八丁堀3番7番地区第一種市街地再開発事業エリアにおける老朽化建築物の解消につながる解体除却工事を終える。 老朽化建築物(都市再開発法第3条第2号口の政令で定める耐用年限の3分の2を超過している建物)の延べ面積割合 (老朽化建築物の延べ面積割合 = ((区域内の老朽化建築物の全建築面積) - (解体除却済の老朽化建築物の建築物の面積)) ÷ 区域内の老朽化建築物の全建築面積)	100%	%	70%
2	広島八丁堀3番7番地区第一種市街地再開発事業エリアにおける安全・安心な都市空間の形成につながる無電柱化の基本設計・実施設計を終える。 無電柱化の設計進捗 (無電柱化の設計進捗の目標値は、基本設計完了時を50%、実施設計完了時を100%とする)	0%	50%	100%
3	広島八丁堀3番7番地区第一種市街地再開発事業エリアにおける災害に強い建築物の建設につながる地盤地質調査を終える。 地盤地質調査の実施済み地点数の割合 (地盤地質調査実施済み地点数の割合 = 地盤地質調査実施済み地点数 ÷ 地盤地質調査対象地点数)	0%	%	39%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	広島市	間接	組合	-	-	広島八丁堀3番7番地区 第一種市街地再開発事業	敷地の共同化 約1.4ha	広島市						7,500	1.1	-	
	A16-002	住宅	一般	広島県	間接	組合	-	-	広島八丁堀3番7番地区 第一種市街地再開発事業	敷地の共同化 約1.4ha	広島市						6,700	1.1	-	
											小計						14,200			
											合計						14,200			



社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	広島八丁堀3番7番地区における災害に強い空間の形成 (I期) (防災・安全)		
計画の期間	令和08年度～令和12年度(5年間)	交付団体	広島市、広島県

